

Seminar Series No. 2013-33 (2013 年度第 2 回目) “SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター・

先端科学技術推進機構安全システムデザイン研究会

協賛：関西大学社会連携部

話題提供：各報告 40 分、各討論 20 分

- 河田 惠昭氏（社会安全学部）

「災害激動時代に発生する連続複合災害がわが国
を苦しめる～複合災害の端緒になる南海トラフ
巨大地震や首都直下地震～」

- 越山 健治氏（社会安全学部）

「災害復興における空間的課題へのアプローチ」

日時： 2013 年 5 月 29 日（水）14：40—16：50

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M911

2013 年度社会安全学セミナーの第 2 回目は、本学部所属である河田惠昭教授、越山健治准教授から、それぞれ現代災害の特徴である複合災害と、災害からの復興に関する課題と解決法についてご講演頂きます。

多数の皆さんの参加を期待しております。

7 月までのセミナーのご発表者と内容は以下のとおりです。いずれも 14:40 からの開催を予定しています。

2013 年 6 月 5 日（水）

林能成（地震災害）・元吉忠寛（防災心理）

2013 年 6 月 19 日（水）

高橋智幸（水災害）・永松伸吾（経済復興）

2013 年 7 月 3 日（水）

廣瀬幸雄（人間行動）・菅磨志保（被災者支援）

2013 年 7 月下旬

高野一彦（災害対策法）

担当：河野 和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163 k-kono@kansai-u.ac.jp